

日本ボストン会会報

発行者 日本ボストン会事務局

日本ボストン会の発足にあたって

幹事一同

日米関係とは歴史的には日本とニューイングランドの関係から始まるのは良くご存じの通りである。

ボストンを中心とするニューイングランド地方には日本との古い関係を示す数多くの形跡・美術品がある。江戸時代から今日迄のこれらの物を数え上げれば枚挙に暇の無い状態である。

数年前に米国のボストン日本人会に、灯ろう等の古い日本美術の修復基金の援助の申し入れがあった。現地としては資金不足で満足な回答が出来なかった。

これを契機にボストン日本人会日本支部の様な組織を作って、このような場合に日本から支援する体制を作ってはとの提案がボストン日本人会の役員会でなされ了承された。

その結果出来たのが日本ボストン会である。折角作るのであるから、日米文化交流を基軸に据えようと言う事で後掲の会則案が作成された。

数年間に亘る関係者の熱意と米国側のボストン日本人会の支援で今回無事発足に至った事を感謝したい。日米の両組織は独立した組織であるが、設立の経緯からして今後とも密接な協力関係を維持して、日米友好の架け橋の一端を担っていききたいと思う。

人生最良の幸せは仲間との語りである。入会希望者を是非事務局へご連絡下さい。

やっと雪の消えたボストンから

吉野耕一、代表幹事

数年振りに雪の沢山降った冬を過ごしました。全積雪量で三番目、三月のでは史上最高でした。その雪も殆ど溶けて、落葉の間から緑の芽が顔をのぞかせる季節を迎えています。

昨年暮れは雅子さんのニュースで、沢山の取材に振り回されました。日本人会は記録が完全に保存されてなく、小和田一家が住まわれた頃の日本人会の名簿はありません。雅子さんがハーバードの学生の頃は久野会長の頃で、各大学の日本人会が(株)組織としてボストン日本人会に参加しています。

ハーバードの会もその一つで、雅子さんはハーバード日本人会の秘書として、日本人会名簿に記載されています。

古いボストン日本人会の名簿をお持ちの方にお願いたいのですが、お持ちの名簿の年度をお知らせ下さい。当方で抜けている年度を出来るだけうめていきたいと思っています。

4月1日にポーツマスの海軍基地の中で、ポーツマス条約記念室の開室式が、ポーツマス日本協会の主催で基地司令官、望月総領事出席の下で行われました。今後は日本の旅行者も訪れる事が出来るようになるかと期待されます。

代表幹事の挨拶とのことですが、ボストンからのお知らせに代えさせていただきます。

講演と音楽の夕べ

日時	平成5年(1993年)6月11日(土) 18:00 - 21:30
場所	「アンダンティーノ」 青山ツインビル西館地上1階(地下鉄銀座線/半蔵門線青山一丁目駅下車)
講演	工学博士柳沢幸雄(ハーバード大学准教授)「環境問題 ウソとホント」
音楽	松岡英子(1992年ニューイングランド音学院大学院卒業) ピアノ演奏
会費	お一人 8千円(お食事代込み)
申込み先	日本ボストン会事務局 (詳細同封別紙参照)

日本ボストン会(仮称)会則(案)

(平成4年10月30日提案・継続審議)

第1章 総則

第1条(名称)

本会は、日本ボストン会(仮称)と称する。

(英文呼称 Nippon Boston Kai)。

第2条(事務所)

本会は、事務所を東京都港区(仮)に置く。

第3条(目的)

本会は、わが国と歴史的にも関係の深いニューイングランド地方との交流を促進し、日米友好の増進に寄与することを目的とする。

第4条(活動)

本会は、前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1) ニューイングランド地方との人物交流および文化交流を促進する。
- (2) Japanese Association of Greater Bostonの地域社会への活動に対し側面的支援を行う。
- (3) Japanese Association of Greater Bostonと共同して会員間の交歓を随時開催する。
- (4) 会の内外を問わず、有識者を含めた関連法人/事業体の交流の場としての会合を随時開催する。
- (5) 前各号のほか、会の目的達成に必要な活動を受託または委託する。

第5条(運営の原則)

- (1) 本会の活動は原則としてボランティア活動とする。
- (2) 政治やイデオロギーに関する活動は一切行わない。
- (3) 民主的運営を旨とし、特定の一部会員に運営上の決定権を委ねる事はない。

第2章 会員

第6条(会員資格)

会員は、Japanese Association of Greater Bostonの会員であった個人、ニューイングランド地方に滞在経験のある個人、もしくは当会の活動に賛同する個人または法人とする。

第7条(入退会)

会員の入会ならびに退会は、本人の幹事会への書面による申し出に基づく。

第7条 2.

会員は、本会の活動の目的ならびに運営の原則から著しく逸脱している行為があったと幹事が判断した場合は、その資格を喪失し、退会する。

第8条(会費)

1. 会員は、年次総会の定めるところにより、本会に対して会費を納入しなければならない。
2. 本会は、会費のほかに、会員からの任意の寄付を受理する。
3. 退会した者に対しては、既納の会費その他の金銭は返還しない。

第3章 役員

第9条(役員の種類)

本会に幹事および監査役をおく。

(1) 幹事

代表幹事 1名

幹事 若干名

(2) 監査役 若干名

2. 本会に評議員および顧問若干名をおくことができる。

第10条(幹事の選任)

1. 代表幹事および監査役は、会員の代表者のなかから、年次総会において選任する。
2. 代表幹事は、幹事の互選により選任し、これを年次総会に報告する。
3. 幹事ならびに監査役の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。
4. 代表幹事の任期は2年とする。但し、再任はない。
5. Japanese Association of Greater Bostonの日本担当役員は、本会の幹事を併任し、両会間の連絡および調整を行う。
6. 評議員ならびに顧問は、会員および会員以外の者から幹事会の議を経て代表幹事が委嘱する。
7. 評議員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。
8. 顧問の任期は、これを定めない。

第11条(役員の仕事)

1. 代表幹事は、本会を代表し、本会の業務を総理する。

(会則の項、つづき)

幹事は、幹事会を組織し、本会の業務を執行する。

- 3. 監査役は、本会の財産の状態を監査する。
- 4. 評議員は、評議員会を組織し、代表幹事の諮問にこたえる。
- 5. 顧問は、本会の運営につき、代表幹事の諮問にこたえる。

第4章 会議

第12条 (年次総会)

- 1. 総会は、原則年1回開催する。
- 2. 総会の招集は、会員に対し、少なくとも2週間前までに会議の目的および日時・場所を記載した通知を発するものとする。
- 3. 総会は、会員をもって構成し、代表幹事がその議長となる。
- 4. 総会は、複数会員の出席をもって議事を開くことができる。
- 5. 総会議決権は、1会員につき1票とする。
- 6. 総会の決議は、出席会員の過半数をもって行う。
- 7. 総会の付議事項は、以下のとおりである。

- (1) 規約の変更
- (2) 事業計画および事業報告
- (3) 会計報告
- (4) 解散
- (5) その他重要事項

第13条 (幹事会)

幹事会は、幹事をもって構成し、代表幹事がこれを招集してその議長となり、総会に付議する議案および会の運営に関する重要事項を決定する。

- 2. 幹事会は、会の運営業務を遂行する。

第5章 会計

第14条 (資産)

本会の資産は、会費・寄附およびその他の収入からなるものとする。

第15条 (会計年度)

本会の会計年度は 毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第6章 事務局

第16条 (事務局)

本会の事務を処理するため、事務局をおく。

第7章 雑則

第17条 (規定の制定)

本会則の施行に必要な規定は、幹事会の義を経て代表幹事が定める。

付則 (設立準備委員会 平成4年10月30日開催)

- 1. 別紙(省略)に掲げる者は、第7条第1項の規定にかかわらず、設立と同時に本会の会員となるものとする。
- 2. 本会の最初の役員は、第10条の規定にかかわらず、別紙のとおりとする。
- 3. 本会最初の役員の任期については、第10条第3項および第4項の規定にかかわらず、設立の日から次期総会終了の日までとする。
- 4. 本会最初の会計年度は、第15条の規定にかかわらず、設立の日から翌年3月31日までとする。
- 5. 設立準備会の債権、債務は、これを継ぐものとする。

付則 (世話人会 平成4年12月11日開催)

(世話人会 平成5年3月4日開催)

(世話人会 平成5年4月13日開催)

- 1. 会の運営費(会員名簿および初年度会報費用を含む)として、入会金1家族当たり1口5千円(何口でも可)を申し受けることを決定した。
- 2. 送金先

代表幹事 吉野耕一

3. 事務局

(メール アドレス)

日本ポストン会事務局

(電話)

當間きよみ

土居嘉子

藤盛富美子

俣野真由美

柳沢豊子

近藤百合子

(会則の項、つづき)

4. 幹事会

代表幹事 吉野耕一
 副代表幹事 藤盛紀明
 幹事 金子佳生、神部信幸、神部美佐子、
 近藤宣之、酒井一郎、佐々木浩二、
 佐々木涼子、佐藤文則、當間秀雄、
 當間きよみ、土居陽夫、土居嘉子、
 藤盛富美子、俣野善彦、俣野真由美、
 柳沢幸雄、柳沢豊子、米田隆一、
 米田高梢、和田章、和田松子、
 近藤百合子、ルイズ モラン、
 監査役 大池義人
 会計 佐藤文則

5. 会計年度

会計年度は9月1日から翌年の8月31日までの12か月とし、会則(案)該当箇所を読みかえる。

6. 総会(93年度)

1993年10月18日(月)午後6時半

7. 英語名称

とりあえず Nippon Boston Kaiとし、正式名称は引き続き検討する。

8. 名簿(別紙)

9. ワーキンググループ(担当)

(これまでに申込みあったグループを掲載)

総会 [幹事会(責任者 藤盛), 事務局]
 年間計画 [幹事会]
 名簿作成および発行 [土居陽夫、事務局]
 会報発行 [米田隆一、俣野善彦、事務局]
 ボストン日本人会連絡 [柳沢幸雄、事務局]
 会則整備 [神部信幸]
 国内関連日本団体連絡会 [神部信幸]
 国内米国人ニューイングランド関係者連絡会 [米田隆一]
 ニューイングランド・日本交流 [土居陽夫、事務局]
 ニューイングランド日本歴史研究会 [藤盛紀明]
 音楽愛好会 [佐々木浩二]
 美術愛好会 [酒井典子]
 歴史を飲もう会 [金子佳生]
 童話と絵本のティータイム [金子邦子]
 チャリティショー、オークション、講演会 [開催の都度幹事選任、事務局サポート]

10. 吉野代表幹事/藤盛副代表幹事打合内容報告

*次期総会で代表幹事退任希望のお申出があった。
 *代表幹事はハーバード、MIT、ダグウッド会、一般の持ち回りでよいことを確認。
 *日本ボストン会とボストン日本人会は独立した別組織であることを確認。
 *ボストン日本人会の次期日本担当役員は柳沢幸雄氏とする。

'93 C & C CLUB CONCERT

日本ボストン会の皆様に今年の予定をご案内申し上げます。10名程度のお申込みをお受けします。

第1回 1993年5月28日(金)午後7時開演 於アメリカンクラブ
 竹澤恭子 バイオリンの夕べ (アメリカで活躍中)
 第2回 1993年10月29日(金)午後6時半開演 於網町三井クラブ
 野原みどり ピアノの夕べ (フランスで活躍中)

会員年会費 1名 2万円

振込期限 1993年5月10日(月)

振込先

口座名

主催 C & C Club (代表者 佐々木涼子)

事務局 渡部美恵子

郵便番号

ワーキンググループへのお誘い

ニューイングランド・ 日本歴史研究WG

ニューイングランドは捕鯨をはじめ、古い軍港もあるためアジア地域との歴史的関係が古くからあります。ボストン美術館の浮世絵や仁徳天皇陵(本当は違う)出土の銅鏡等の考古学的遺物や古い日本美術品も多く存在しています。

当会の設立趣旨から見て両国間の歴史研究を通じて、友好関係の強化を図ることは重要と考えます。また会発足のキッカケとなった日本古美術の保存活動の盛り上げの支援の一助ともなると考えます。

このWGは歴史研究と日米交流を楽しみながらも、ライフワーク的に歴史研究をする人達の集まりとしたいと考えています。

1) 研究テーマ例として以下のことが考えられます。

- * 岡倉天心の足跡
- * ポーツマス条約
- * ジョン万次郎(これは既に研究が多い)
- * 岩倉使節団(ボストンから欧州に行った)
- * MIT, ハーバード留学生の歴史
- * 日系人の歴史
- * ニューイングランドの浮世絵
- * 仁徳天皇陵出土銅鏡・鈴の伝来経路
- * 日本人会の歴史
- * 日本企業進出史
- * モース博士の足跡
- * 日本人学校の歴史

2) 目標

- * 会報に成果のサマリーを発表する
- * 研究が蓄積したら(数年後)本を当会名で出版したい
- * 英訳本も出版したい

3) ニューイングランド研究者・機関との提携

現地日本人会、現地愛好者、ハーバード大東洋歴史学科のファカルティおよび博士課程の人、ポーツマス日本人会、ピーボデー美術館、ボストン美術館等との連携、協力を得たいと願っております。

3) 当面の作業計画

まずテーマの絞り込みとプライオリティ付けが必要です。テーマが決まったら、次は文献調査を行います。日本人既存研究者探索も行って、仲間になっ

て載こうと思います。調査・研究計画を立て、地道に行いたいと思います。

このWGは現在藤盛(清水建設)、内藤(アスク)が参加を希望しています。多数の仲間の参加を期待しています。参加希望者は下記までご連絡下さい。

藤盛紀明

美術愛好会

活動テーマ

アメリカ美術史を通して、アメリカの歴史を学び、なお一層の友好を深めることを目的とします。日本国内美術館のみならず、機会を作ってBoston近郊の美術館、ギャラリー、大学常設美術館を訪れ、生の絵に接することにより、感動を得たいと考えます。

下記のテーマ例が考えられますが、

- (1) アメリカ美術史 19世紀
アメリカ美術史 20世紀
- (2) アメリカ女性アーティスト
- (3) アジア美術史

お話し合いにより、選考したいと考えます。

スタジオ実技

- * 色彩
- * アメリカ水彩画
- * 油絵
- * アクリリック ペインティング
- * ミックスメディア(アブストラクト ペインティング コラージュ)

開催予定日

本人(酒井典子)は、現在ボストン在住のため(9月帰国予定)、10月中旬を予定いたします。

参加希望者は下記までご連絡ください。

酒井一郎

歴史を飲もう会

研究目的

様々な時代や場所で織りなされた歴史ドラマを学び、これからの自分を模索する。

対象者

- *とにかく歴史の好きな人。
- *歴史が好きでも今は勉強する時間のない人。
- *勉強した歴史について人と語り合いたい人。
- *これからの自分についてどういった行動をとるべきか悩んでいる人。
- *どんなに忙しくてもお酒を飲む時間だけは作れる人(但し、酒癖の悪い人はお断り)。

進め方

- *年2回飲み会を開く。
- *テーマや進め方は、その場の雰囲気次第とする。
- *会合の中から何かをつかんでそれを発表したい人は、まとめて機関紙に掲載する。

応募方法

はがきに住所・氏名・電話番号を記入の上「歴史を飲もう会」参加希望とお書き下さい。

宛て先:

金子佳生

童話と絵本のティータイム

(子供連れの方も大歓迎です)

研究目的

童話または絵本に関する研究であれば何でもOK。

対象者

- *童話または絵本に興味のあるどなたでも。
- *子供のために良い童話または絵本を知りたい方。
- *子供のために良い童話または絵本を皆に紹介したい方。
- *自分で童話または絵本を書いてみたい方。

進め方

- *基本的には個人研究とする。
- *年数回お茶の時間に集まり(お子さんも一緒にどうぞ)世間話し等しながらリラックスした形で進める。

応募方法

はがきに住所・氏名・電話番号を記入の上「童話と絵本のティータイム」参加希望とお書き下さい。

宛て先

金子邦子

ニューイングランド地方の最近の行事紹介

1月17日	日本人会 Children Museum 恒例のお正月
2月14日	日本人会 スキーツアー (Gunstock, New Hampshire)
2月20日	日本人会セミナー「日米関係とアジア」東海大学国際政治学助教授・ハーバード大フェアバンクセンター客員研究員 武見敬三氏
2月28日	Japan Society 中曽根元首相を迎えての昼食会
3月3日	Japan Society Business Symposium: "Economic Recovery in the New World Order: strategic challenges for Japan and the U. S." Key Note Speaker 椎名日本IBM 社長
3月26日	Japan Society Jazz Concert by Ms. Sumi Tonooka "Out From the Silence"
3月28日	日本人会「コンサートシリーズ」 (Fallen Unitalian Church, Lexington)
4月25日	日本人会「コンサートシリーズ」 (" ")
6月	日本語学校運動会